

# 2024年(令和6年)度 事業報告書

2024年度の事業を以下の通り実施しました。

## **評議員会・理事会**

### **定時評議員会**

3月10日(日) 午後1時～ ホテル日航大阪

議長に穂積誠評議員を選出し ①2023年度事業報告。②2023年度業務報告。③2023年度収支決算報告。④2023年度監査報告。⑤2024年度理事補充。⑥評議員補充。の6議案を承認可決。報告事項は賛助会制度。

### **理事会**

第1回 2月25日(日) 午後1時～ 連盟本部会議室

①2023年度事業報告。②2023年度収支決算報告。③2023年度監査報告。④2023年度業務報告(惣田会長・工藤副会長)。⑤指導者ライセンス委員会。⑥全国審判委員会。⑦2023年度懲戒委員会(南宮崎ボーイズ、福岡中央ボーイズ、大阪西ボーイズ、川越初雁ボーイズ・上里北武ボーイズ)。⑧54回日本少年野球春季全国大会。⑨複合タイプ型バット使用。⑩賛助会制度。⑪2024年度海外派遣団。⑫日中文化交流協会。⑬連盟の手引き・ハンドブックの改定及び改訂。⑭チームスポンサーロゴのユニホーム掲出。⑮理事・評議員補充。⑯2024年度定時評議員会。の16議案を承認可決。

報告事項は、団体役員(評議員、理事、監事など)賠償責任保険。南海国際旅行社との覚書。新規加盟チーム、新規加盟パートナー企業。2023年度一斉ボランティア活動。2023年度地区大会参加報告。

第2回(定例)3月10日(日) 午後2時15分～ ホテル日航大阪

①理事補充。②第54回日本少年野球春季全国大会。③2024年度第41世界少年野球大会。④サングラス規定改定。の4議案を承認可決。

報告事項は、指導者ライセンス制度名称統一。複合タイプバット。新規加盟パートナー企業。第96回選抜高校野球大会出場のボーイズリーグOB選手一覧。

第3回 8月1日(木) 午後1時～ 連盟本部会議室

①2024年度上半期決算。②2024年度上半期業務報告。③第54回日本少年野球春季全国大会決算。④第55回日本少年野球選手権大会。⑤第24回鶴岡一人記念大会。⑥2024世界少年野球大会。⑦JUNIOR ALL JAPAN。⑧第18回ジャイアンツカップ。⑨第10回全国女子中学生硬式野球選手権大会。⑩賛助会。⑪定款細則改定。⑫スポーツ振興基金助成及び、くじ助成。以上12議案を承認可決。

報告事項は、第2回エイジェックカップ。U-15W杯。ライセンス委員会。2024年度上半期新規

加盟チーム。2024 年度上半期新規加盟パートナー企業。

#### 第 4 回（定例）12 月 8 日（日）午後 1 時 連盟本部会議室

①第 55 回日本少年野球選手権大会。②第 24 回鶴岡一人記念大会。③2024 年度国際事業。  
④MLB CUP 2025。⑤2025 年度予算案。⑥特定費用準備資金も取り崩し。⑦2025 年度事業  
計画案。⑧ライセンス委員会からの報告。⑨第 55 回日本少年野球春季全国大会。⑩神奈川県支  
部分割。⑪2025・2006 年度 新支部長。⑫代表理事選任。⑬役員・評議員改選。⑭各種規程・連  
盟の手引き・ハンドブック改定。⑮定款施行細則の改定。⑯東京ヴェルディボーイズ改称。⑰  
賛助会。⑱ローカル大会参加金。以上、18 議案を承認可決。

その他報告事項は、フクダ電子㈱とのゴールドパートナー覚書。2024 年度下半期新規加盟チー  
ム等。2024 年度下半期新規加盟パートナー企業。2024 年度連盟 T シャツロイヤルティ及び  
2025 年度デザイン案。

### 全国ブロック長会

原則として毎月開催

連盟本部の事業計画、予算案の審議、国際親善大会の選手選考。また各ブロック、支部の声を広く  
反映すると共に、直面するあらゆる問題点を審議検討し、理事会に具申する。

2024 年度は、2 月 18 日（日）、3 月 9 日（土）、4 月 13 日（土）、6 月 1 日（土）、7 月 6 日（土）、9  
月 14 日（土）、10 月 5 日（土）、11 月 16 日（土）、12 月 4 日（臨時・水）の計 9 回開催された。

### 賛助会制度

公益財団法人になったのを契機に、選手（保護者）の費用負担軽減の一助となるよう「賛助会制  
度」を発足させ、ボーイズOB、および関係者のご協力で、選手の健全育成を目指す。

### 本部主催講習会関係

#### 1. 指導者ライセンス委員会

今年度から発足された、連盟登録指導者の質の向上と統一を図り、安全かつ適切な指導環境を確保  
することを目的とし、

指導者ライセンス制度を導入するための策定委員会を 4 回開催した。

第 1 回：2 月 12 日（月祝）：連盟本部会議室

第 2 回：4 月 20 日（土）：連盟本部会議室

第 3 回：8 月 3 日（土）：大阪シティ信用金庫スタジアム会議室

第 4 回：12 月 7 日（土）：連盟本部会議室

#### ① 指導者ライセンス資格取得講習会

なお、この講習会はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催しました。

◇東日本ブロック

日 時：14 支部で随時実施（27 回）

受講者：14 支部総計 約 1,400 名。

◇中日本ブロック

受講日時：2024 年 1 月～12 月順次実施。

場 所：中日本ブロック各支部単位で実施（2～3 回）

内 容：2024 年度指導者ライセンス研修ビデオを集合して視聴。

視聴後に受講者アンケートを提出。

参加人数：約 1,900 名

◇関西ブロック

日 時：1 月 28 日（日）

場 所：堺産業振興センター

内 容：日本スポーツマンシップ協会代表理事長 中村 聡宏氏の講演。

「スポーツマンシップについて～考える力を育む指導のあり方～」

指導者の心構えと、スポーツマンシップに求められる「尊重」「勇気」「覚悟」をわかりやすく説明。ベンチ入りには受講後に交付されるライセンス所持が必須となる。

受講者：1,500 名

◇中四国ブロック

日 時：ブロック（2 回）と各支部（9 回）で随時実施。

受講者：ブロック・4 支部で合計 11 回 446 名。

◇九州ブロック

日 時：各支部で随時実施。

## 2. 全国審判講習会

日 時：2 月 10（土）、11 日（日）

場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム（舞洲球場）

内 容：「基本の完全理解と徹底」を全国 5 ブロックに浸透。

- 1, 組織運営の正常化を図るために、ハンドブックに謳われている役割を全うする
- 2, 1 級審判員としての使命を確認し、自覚を持つ
- 3, 能動的な思考と姿勢で自らを変化させる
- 4, 育成における考え方の根本を確認し、講習会運営方法、ゲームマネジメントを全国統一化する。

各ブロックより 43 名と役員・指導員 15 名が参加。

### 3. ブロック審判講習会

内 容：各ブロックで日程、場所などを設定し開催された。全国審判講習会に参加した審判員と、ブロックのBL-1級指導審判員等ベテラン審判員が協力し、BL-1級審判員のライセンス取得と、支部審判員らの技術の向上、ボーイズの特別規則ルールの周知を図った。

#### ① 東日本ブロック審判講習会

内 容：連盟審判委員会報告、支部審判講習会の進め方について、支部審判員の育成  
BL-1級申請希望者の面接、規則問題、今後の育成指導相談他

参加者：支部審判長、支部育成担当、今年度BL-1級申請希望者、ブロック審判技術指導員

1. 日 時：2月18日(日)  
場 所：大田スタジアム会議室 参加人数：40名
2. 日 時：5月26日(日)  
場 所：町田ボーイズグラウンド 参加人数：55名
3. 日 時：9月22日(日)  
場 所：小田原球場 参加人数：50名
4. 日 時：11月30日(土)  
場 所：上里北武ボーイズ忍保グラウンド 参加人数：20名

#### ② 中日本ブロック審判講習会

1. 日 時：2月18日(日)  
場 所：KYBスタジアム(岐阜県可児市)  
内 容：連盟主導「基本の完全理解と徹底」、2級審判員の重点課題を理解・習得及び支部講習会への周知と伝達。 受講者 20名。
2. 日 時：5月25日(土)  
場 所：いなべ総合学園グラウンド(三重県いなべ市)  
内 容：連盟主導「基本の完全理解と徹底」、2級審判員の重点課題を理解・習得及び支部講習会への周知と伝達。 受講者 34名。
3. 日 時：11月9日(土)・10日(日)  
場 所：敦賀市総合運動公園野球場(福井県敦賀市)  
内 容：連盟主導「基本の完全理解と徹底」、やってみせることが出来る審判員になる。  
受講者 47名

#### ③ 関西ブロック審判講習会

1月～12月：各支部で随時開催

#### ④ 中四国ブロック審判講習会

1. 日 時 : 7 月 13 日 (土)  
場 所 : 広島県 瀬野川公園野球場  
受講者 : 24 名
2. 日 時 : 11 月 23 日 (土) ~ 24 日 (日)  
場 所 : 鳥取県 宝木小学校  
内 容 : B L - 1 級ライセンス推薦候補者。 7 名受講。

#### ⑤ 九州ブロック審判講習会

1. 日 時 : 2 月 18 日 (日)  
場 所 : 熊本県 山鹿カルチャースポーツセンター第 3 多目的グラウンド  
受講者 : 25 名
2. 日 時 : 9 月 1 日 (日)  
場 所 : 大分県 花林かいぞくスタジアム  
受講者 : 30 名
3. 日 時 : 11 月 10 日 (日)  
場 所 : 福岡県 朝倉球場  
受講者 : 16 名

## 本 部 主 催 全 国 大 会

### 1. スターゼンカップ第 54 回日本少年野球春季全国大会

- 抽 選 会 : 3 月 3 日 (日) リモート形式  
日 時 : 3 月 26 日 (火) ~ 31 日 (日)  
場 所 : 大田スタジアム他  
開 会 式 : 雨のため、大田スタジアムのスタンドで行われた。各チーム、主に主将のみで行進。  
初日に予定していた中学生の部 1 回戦全 12 試合は翌日に順延スライド。  
内 容 : 小学生の部 16 チーム、中学生の部 44 チームの合計 60 チームが 44 支部の代表として  
出場。春のボーイズリーグ日本一を争った。大会の様子は、今年も開・閉会式も含め、  
全ての試合は「YouTube」で動画配信された。また特別協賛のスターゼン社より、大会  
M V P 賞を含めた副賞が贈られた。  
中学生の部は春日部ボーイズが、生駒ボーイズを延長 9 回に劇的勝利。春夏通じて初  
の全国制覇を果たした。小学生の部は東京世田谷ボーイズが、黄城ボーイズの反撃を  
抑えて逃切り、夏春連覇を達成した。
- 結 果 : 小学生の部  
優 勝 東京世田谷ボーイズ (東京都西支部)  
準優勝 黄城ボーイズ (九州ブロック)  
グッドマナー賞 : 優 賞 黄城ボーイズ (西九州支部)  
良 賞 小坂井・岡崎中央ボーイズ (愛知県東支部)

中学生の部

優勝 春日部ボーイズ (埼玉県東支部)  
準優勝 生駒ボーイズ (奈良県支部)  
グッドマナー賞：優 賞 佐野ボーイズ (栃木県支部)  
良 賞 愛知豊橋ボーイズ (愛知県東支部)

ボーイズリーガー賞

小学生の部 蒲原 晟君 (黄城ボーイズ)  
中学生の部 小久保 颯弥君 (愛知名港ボーイズ)

スターゼン社長賞

小学生の部 県央宇都宮ボーイズ (栃木県西支部)  
中学生の部 旭川大雪ボーイズ (北海道支部)

スターゼンMVP賞

小学生の部 喜多 頼士君 (東京世田谷ボーイズ)  
中学生の部 湯本 琢心君 (春日部ボーイズ)

## **2. エイジェックカップ 第55回日本少年野球選手権大会**

抽 選 会：7月14日(日)大阪・読売テレビ内ホール。アスリートチャンネルでもライブ配信。

日 時：8月2日(金)～7日(水)

場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム(舞洲球場) 他

開 会 式：小学生の部16チームと、中学生の部48チームが参加して行われた。

内 容：小学生の部16チーム、中学生の部48チーム(東日本ブロック推薦1チーム含)の合計64チームが45支部の代表として、ボーイズリーグ夏のNo.1をめざして熱戦を繰り広げた。小学生の部は、堺中央ボーイズが、広島安佐ボーイズを最終回にひっくり返し逆転勝ちし大会初制覇した。中学生の部は、宮城仙北ボーイズと愛知名港ボーイズの決勝となり、宮城仙北ボーイズが愛知名港ボーイズを7-3で破り、東北勢初の悲願の初優勝を成し遂げた。今大会も開・閉会式および全ての試合が「YouTube」で動画配信された。小・中の決勝戦は、アスリートチャンネルでもライブ配信され大きな反響を得た。

なお、この大会はスポーツ振興基金助成金を受けて開催しました。

結 果：小学生の部

優勝 堺中央ボーイズ (滋賀県・京都府・大阪阪南・和歌山県支部)  
準優勝 広島安佐ボーイズ (広島県・山陰支部)  
グッドマナー賞：優 賞 愛知豊橋ボーイズ (愛知県東支部)  
良 賞 大阪都島ボーイズ (大阪北支部)

中学生の部

優勝 宮城仙北ボーイズ (東北中央支部)  
準優勝 愛知名港ボーイズ (愛知県中央支部)  
グッドマナー賞：優 賞 大分明野ボーイズ (大分県支部)

良 賞 伊勢志摩ボーイズ (三重県支部)

ボーイズリーガー賞

小学生の部 宮村 泰輔君 (堺中央ボーイズ)

中学生の部 阿部 琉生君 (宮城仙北ボーイズ)

### 3. 第24回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会

日 時：8月22日(木)：開会式、23日(金)、24日(土)

場 所：広島県呉市・鶴岡一人記念球場他

特別協賛：ミズノ株式会社、大之木建設株式会社、株式会社エイジェック、

内 容：全国5ブロックで選抜した小・中の各6チーム(主催ブロック2チーム出場)と女子の部5チームの17チームが、ブロックの栄誉をかけて戦った。中学生の部は、開催地の広島選抜が決勝で1イニング20得点するなど5回コールドで初優勝。中学生女子の部は、中日本選抜が4大会ぶりの栄冠。小学生の部は関西選抜が、2大会ぶりにタイトルを奪還した。

なお、この大会はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催しました。

結 果：小学生の部

優 勝 関西選抜

準優勝 中日本選抜

中学生の部

優 勝 広島選抜

準優勝 東日本選抜

女子の部

優 勝 中日本女子選抜

準優勝 東日本女子選抜

表彰選手

最優秀選手賞 中学生の部 三上 楓真君 (広島選抜)

女子の部 中川 知優さん (中日本女子選抜)

小学生の部 浦 正人君 (関西選抜)

優秀選手賞 中学生の部 星 遥希君 (東日本選抜)

女子の部 清水 柚希さん (東日本女子選抜)

小学生の部 後藤 蓮旺君 (中日本選抜)

## 本部主催大会(ブロック主管大会)

### 1. 第27回日本少年野球関東ボーイズリーグ大会

日 時：前期4月14日(日)、21日(日)、28日(日)

後期5月3日(金祝)、4日(土祝)

場 所：ベルーナドーム・大田スタジアム・ケイアイスタジアムほか

内 容：4月6日、埼玉・ベルーナドームで開会式が行われ、中学生の部180チーム、小学生の部15チームが参加して入場行進。恒例のベースランニング大会も実施。

中学生の部は、千葉県支部同志の決勝となり、京葉ボーイズが、松戸中央ボーイズを破り、2年ぶり3度目の優勝を果たした。小学生の部は、深谷ボーイズが、前年王者の埼玉新座ボーイズに延長8回サヨナラ勝ち。16年ぶり2度目の頂点に立った。

結 果：小学生の部

優 勝 深谷ボーイズ (埼玉県西支部)

準優勝 埼玉新座ボーイズ (埼玉県東支部)

表彰選手：最優秀選手賞 橋本 翔太郎君 (深谷ボーイズ)

優秀選手賞 唐澤 翔輝君 (埼玉新座ボーイズ)

中学生の部

優 勝 京葉ボーイズ (千葉県支部)

準優勝 松戸中央ボーイズ (千葉県支部)

表彰選手：最優秀選手賞 亀井 明輝君 (京葉ボーイズ)

優秀選手賞 富澤 諭吉君 (松戸中央ボーイズ)

## **2. 第20回日本少年野球九州選抜大会**

日 時：4月27日(土)、28日(日) (中学生の部)

6月2日(日) (小学生の部)

場 所：本城公園本城球場他 (中学生の部)

スポーツいさはや第2野球場 (小学生の部)

内 容：中学生の部は九州ブロック9支部から予選を勝ち抜いた、16チームが激闘を繰り広げた。決勝は飯塚ボーイズが、那覇ボーイズに14-7の6回コールドと打ち勝ち、8年ぶり3度目の優勝。那覇ボーイズは九州選抜大会初の決勝進出で準優勝と健闘した。小学生の部は、九州ブロック内2支部に所属する3チーム総当たり制で、最後は1勝同士の決勝。薩摩南洲ボーイズが、黄城・諫早合同ボーイズを最終6回に追いつき引き分けに持ち込み、合計得失点差で上回り、2年ぶり4度目の優勝と、2年ぶり選手権大会の出場も決めた。

結 果：中学生の部

優 勝 飯塚ボーイズ (福岡県北支部)

準優勝 那覇ボーイズ (沖縄県支部)

小学生の部

優 勝 薩摩南洲ボーイズ (西九州支部)

準優勝 黄城・諫早合同ボーイズ (西九州支部)

## **3. 読売杯第39回日本少年野球中日本大会**

日 時：4月28日(日)～5月4日(土・祝)



場 所：三重県 霞ヶ浦第一野球場他

内 容：中日本ブロックの各支部予選を突破した中学生の部 32 チーム、小学生の部 11 チームが春の中日本王者を懸けて熱戦を繰り広げた。中学生の部は、岐阜中濃ボーイズが愛知尾州ボーイズを 5 回コールドで制し、5 年ぶりの優勝。

小学生の部は稲沢中央ボーイズが攻守に力を見せ、津ボーイズに 8-1 の 4 回コールドで破り、2 年ぶり 3 回目の優勝。

結 果：中学生の部

優 勝 岐阜中濃ボーイズ (岐阜県支部)  
準優勝 愛知尾州ボーイズ (愛知県西支部)  
最優秀選手賞 藤田 竜之介君 (岐阜中濃ボーイズ)  
優秀選手賞 小林 大雅君 (愛知尾州ボーイズ)

小学生の部

優 勝 稲沢中央ボーイズ (愛知県西支部)  
準優勝 津ボーイズ (三重県東支部)  
最優秀選手賞 大隈 楓莉君 (稲沢中央ボーイズ)  
優秀選手賞 川瀬 大陽君 (津ボーイズ)

#### **4. 報知旗争奪第 16 回関西さわやか大会**

日 時：5 月 19(日)～6 月 22 日 (土)

場 所：京セラドーム大阪、大阪シティ信用金庫スタジアム他

内 容：関西ブロック 10 支部の中学 1 年生王者を決める大会。126 チーム (関西女子選抜 A・B は 2、3 年生主体) 1,875 人が参加。開会式では元気よく入場行進を行った。決勝では、京都嵐山ボーイズ A が、大会 3 連覇を狙った大阪柴島ボーイズに 8-4 で逆転勝利し大会初優勝、参加 126 チームの頂点に立った。

結 果：優 勝 京都嵐山ボーイズ A (京都府支部)  
準優勝 大阪柴島ボーイズ (大阪北支部)

#### **5. 第 31 回日本少年野球中四国春季大会**

日 時：5 月 18 日 (土)、19 日 (日)

場 所：倉敷市営球場他

内 容：中学生の部は、4 支部から各 4 チームの計 16 チームが出場。広島廿日市ボーイズが、高松ボーイズを 5 回コールドの 6-5 の接戦を制し、春の中四国王者に輝いた。小学生の部は、広島県支部 2 チームと愛媛県支部 2 チームの計 4 チームが出場し、宇和島ボーイズが広島安佐ボーイズを 5-3 で勝ち、春の中四国王者の称号を手にした。

結 果：小学生の部

優 勝 宇和島ボーイズ (愛媛県支部)  
準優勝 広島安佐ボーイズ (広島県支部)

中学生の部

優 勝 広島廿日市ボーイズ (広島県支部)  
準優勝 高松ボーイズ (愛媛県支部)

## 6. 第 49 回日本少年野球関東大会

日 時：8月10日(土)～12日(月祝)

場 所：埼玉・本庄市ケイアイスタジアム他

内 容：東日本ブロックの14支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した小学生の部9チーム、中学生の部16チームが出場。

中学生の部は武蔵嵐山ボーイズが、佐野ボーイズを破り、初めての夏の関東王者のタイトルを獲得した。小学生の部は埼玉上尾ボーイズが、決勝トーナメントの準決勝、決勝を5回コールドで勝利し12年ぶり2回目のタイトルを奪った。

結 果：小学生の部

優 勝 埼玉上尾ボーイズ (埼玉県東支部)

準優勝 東京世田谷ボーイズ (東京都西支部)

表彰選手：最優秀選手賞 関根 大心君 (埼玉上尾ボーイズ)

優秀選手賞 岩橋 龍制君 (東京世田谷ボーイズ)

中学生の部

優 勝 武蔵嵐山ボーイズ (埼玉県西支部)

準優勝 佐野ボーイズ (栃木県支部)

表彰選手：最優秀選手賞 田島 陽翔君 (武蔵嵐山ボーイズ)

優秀選手賞 須田 凌央君 (佐野ボーイズ)

## 7. 第 3 回日本少年野球北海道大会

日 時：8月11日(日)～12日(月祝)

場 所：札幌市円山球場、札幌市麻生球場

内 容：東日本ブロック14支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した北海道支部4チーム、東京都西支部、神奈川県支部、山梨県支部、長野県支部から各1チームの合計8チームが出場。トーナメント形式で行われた。札幌豊平ボーイズが札幌手稲ボーイズとの道勢対決を5回コールド勝ちで制した。

結 果：優 勝 札幌豊平ボーイズ (北海道支部)

準優勝 札幌手稲ボーイズ (北海道支部)

最優秀選手賞：前川 漣太郎君 (札幌豊平ボーイズ)

優秀選手賞：工藤 潤君 (札幌豊平ボーイズ)

〃：渋谷 南翔君 (札幌手稲ボーイズ)

## 8. 第 3 回日本少年野球東北選抜大会

日 時：8月10日(土)～12日(月祝)

場 所：ヨークいわきスタジアムほか

内 容：東日本ブロック 14 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した中学生 16 チームが  
出場。トーナメント形式で行われた。松戸中央ボーイズが、最後の大会は 3 年生  
だけで挑むことを直訴し、ベンチ外 2 人も含めたオール 3 年生 27 名で戦い、最高  
の結果につなげた。

結 果：優 勝 松戸中央ボーイズ (千葉県支部)  
準優勝 千曲ボーイズ (長野県支部)  
最優秀選手賞 福井 勇翔君 (松戸中央ボーイズ)  
敢闘賞 小林 鍊斗君 (千曲ボーイズ)

## **9. メニコン・中日スポーツ杯第 19 回中日本秋季大会**

小学生の部

日 時：10 月 19 日 (土)、20 日 (日)、27 日 (日)

場 所：長良川球場他

内 容：小学生の部 6 チームが出場。稲沢中央ボーイズが投打に圧倒し、3 年ぶり 5 度目の  
優勝を飾った。

結 果：優 勝 稲沢中央ボーイズ (愛知県西支部)  
準優勝 津ボーイズ (三重県西支部)

中学生の部

日 時：10 月 19 (土)、20 日 (日)、26 日 (土)、27 日 (日)、12 月 8 日 (日)

場 所：カバヤスタジアム、長良川球場他、輪之内アポロスタジアム他

内 容：中学生の部 32 チームが出場し、東名古屋ボーイズが、決勝で鯖江ボーイズを破り、  
初優勝を飾った。

結 果：優 勝 東名古屋ボーイズ (愛知県中央支部)  
準優勝 鯖江ボーイズ (福井県支部)  
最優秀選手賞 稲垣 俊文君 (東名古屋ボーイズ)  
優秀選手賞 西脇 大智君 (東名古屋ボーイズ)  
木倉 惇希君 (鯖江ボーイズ)  
木村 滉大君 (鯖江ボーイズ)

## **10. 第 36 回日本少年野球東日本選抜大会**

日 時：10 月 12 日 (土) ~14 日 (月・祝)

場 所：白河グリーンスタジアム、牡丹台球場、関谷南公園野球場他

内 容：東日本ブロック 14 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した小学生の部 8 チーム、  
中学生の部 32 チームが出場。2 年生以下の新チームによる大会。

小学生の部は、富士見ボーイズが、上三川ボーイズに 1 点差で勝利して初優勝。

中学生の部は、松戸中央山ボーイズが、世田谷南ボーイズを下して 3 年ぶり 2 度目の  
優勝。3 日間で 5 試合を勝ち抜き、東日本ブロック秋の王者に輝いた。

結 果：小学生の部

優勝	富士見ボーイズ	(埼玉県西支部)
準優勝	上三川ボーイズ	(栃木県支部)
中学生の部		
優勝	松戸中央ボーイズ	(千葉県支部)
準優勝	世田谷南ボーイズ	(東京都西支部)

## **11. 第54回ゼット杯日本少年野球関西秋季大会**

日時：10月12日(土)～10月27日(日)

場所：淡路佐野第一球場・花園セントラルスタジアム他

特別協賛：ゼット株式会社

内容：小学生の部 19 チーム、関西ブロック 10 支部の予選を勝ち抜いた中学生の部 24 チームによる関西No.1を決める大会。

中学生の部は、京田辺ボーイズが湖南ボーイズに逆転勝ちで大会初優勝。小学生の部は、堺中央ボーイズが大会連覇。中学生の部ベスト4の(京田辺ボーイズ、湖南ボーイズ、紀州ボーイズ、大阪柴島ボーイズ)は甲子園球場で行われるシニア、ヤングの3リーグで争う「第20回タイガースカップ」に出場。また小学部ベスト4(堺中央ボーイズ、大阪都島ボーイズ、大淀ボーイズ、大和ボーイズ)は、「オリックス・バッファローズCUP争奪第11回関西小学生硬式野球選手権大会」に出場。

結果：小学生の部

優勝	堺中央ボーイズ	(大阪阪南支部)
準優勝	大阪都島ボーイズ	(大阪北支部)

中学生の部

優勝	京田辺ボーイズ	(京都府支部)
準優勝	湖南ボーイズ	(滋賀県支部)

## **12. 第14回日本少年野球中四国秋季大会**

日時：10月20日(日)、26日(土)

場所：島根県・松江市営野球場他

内容：中学生の部は、4支部で予選を行い各4チームの計16チームが出場。小学生の部は、広島県支部2チームと愛媛県支部2チームの計4チームが出場。

中学生の部は、広島北ボーイズが開星中学ボーイズに5回コールドで勝利し、秋の中四国王者の称号を手にした。小学生の部は、広島安佐ボーイズが今治中央ボーイズとの打ち合いに勝利。2年連続優勝を果たした。

結果：小学生の部

優勝	広島安佐ボーイズ	(広島県支部)
準優勝	今治中央ボーイズ	(愛媛県支部)

中学生の部

優勝	広島北ボーイズ	(広島県支部)
----	---------	---------

準優勝：開星中学ボーイズ (山陰支部)

### **13. 第40回日本少年野球九州大会**

日時：11月3日(日)、4日(月・祝)

場所：諫早第一野球場他

内容：小学生の部は3チームの総当たりで争われ、2勝した黄城・諫早合同ボーイズが優勝。  
中学生の部は九州ブロック9支部の予選を勝ち抜いた16チームが参加し、八幡南ボーイズが初めて秋の九州チャンピオンに輝いた。

結果：小学生の部

優勝：黄城・諫早合同ボーイズ (西九州支部)

準優勝：薩摩川内ボーイズ (鹿児島県支部)

中学生の部

優勝：八幡南ボーイズ (北九州支部)

準優勝：大分明野ボーイズ (大分県支部)

## **海外交流試合関係**

### **1. 2024世界少年野球大会**

日時：8月4日(日)～11日(日)

場所：アメリカ・ハワイ

内容：昨年は3年ぶりに日本で開催。今年は4年ぶりに米・ハワイで開催された。大会には日本、アメリカ6、韓国、メキシコ2、オーストラリアの5か国12チームが参加した。3グループに分けられた予選を3勝1敗で突破。決勝トーナメントに進出した日本は、準々決勝でハワイ・イーストを破り、準決勝に進出したがハワイ・ウェストに敗れ、3位となった。

結果：優勝：ハワイ・ウェスト

準優勝：韓国

3位：日本

### **2. 2024 JUNIOR ALL JAPANアメリカ遠征**

日時：8月18日(日)～25日(日)

場所：アメリカ・カリフォルニア州ロサンゼルス

内容：日米で活躍した元メジャーリーガーの野茂英雄氏が総監督を務める「JUNIOR ALL JAPAN」は、13回目の米国ロサンゼルス遠征を行った。ボーイズリーグから12名、ヤングリーグから3名の15名が選出され、8月4日に大阪市内で結団式、翌5日は大阪シティ信用金庫スタジアムで全体練習を実施。現地ではMLBユースアカデミーと対戦し3勝1敗。またペトコパークで米大リーグ「パドレス・ツインズ」の試合を観戦。グラウンドでプレーするだけでなく、見て聞いて、本場メジャーの迫力ある

プレーを全身で体感する、貴重な時間を過ごした。

## 他リーグとの交流大会

### ◆第18回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ

日 時：8月20日(火)～25日(日)

場 所：東京ドーム、駒澤大学祖師谷グラウンド他

主 催：(公財)日本野球連盟、読売新聞社、読売巨人軍、日本テレビ放送網、報知新聞社

内 容：中学硬式野球主要5リーグでの全国25地区に分け行われる地区予選から勝ち上がった32チームが出場し、中学硬式野球の日本一を決定する大会。ボーイズリーグから18チームが出場。

結 果：優 勝 中本牧リトルシニア

準優勝 榎原磯城リトルシニア

### ◆第2回エイジェックカップ 中学硬式野球グランドチャンピオンシリーズ

日 時：9月7日(土)、8日(日)

場 所：阪神甲子園球場他

内 容：ボーイズ、リトル、ヤング、ポニー、フレッシュの5団体の夏季大会優勝チームが最終してNo.1を決める大会。選手権大会を制した宮城仙北ボーイズは、決勝で延長9回タイブレークの末にサヨナラ負けを喫したが、準優勝に輝いた。

結 果：優 勝 ポニー筑後リバーズ

準優勝 宮城仙北ボーイズ (東北南支部)

## ブロック別 他リーグ対抗交流戦

### 1. 第12回DeNAベ이스ターズカップ～2024神奈川県中学硬式野球選手権大会～

日 時：3月16日(土)、17日(日)

場 所：横浜スタジアム

主 催：株式会社横浜DeNAベ이스ターズ

内 容：神奈川県内の中学硬式野球4リーグの垣根を超え、加盟約90チームの中から神奈川県ナンバーワン決定する大会。ボーイズ3・リトル3・ヤング1・ポニー1の8チームが参加。

結 果：優 勝 中本牧リトルシニア

### 2. 第15回少年硬式野球四国選手権大会

日 時：4月6日(土)、7日(日)、8日(月)

場 所：坊っちゃんスタジアム他

主 催：NPO法人 松球会、松山西ライオンズクラブ

内 容：四国内の少年硬式野球リーグ中学生の部、ボーイズ(15) ヤング(12) リトルシニア(12) ポニー(2)の41チームが参加しての交流試合。(兼：ジャイアンツカップ四国地区予選)  
結 果：優 勝 生光学園中学校ヤング  
3 位 高松ボーイズ (愛媛県支部)

### 3. 2024 和歌山県中学硬式野球選手権大会

日 時：4月28日(日)～5月6日(月祝)  
場 所：紀三井寺公園野球場他  
主 催：和歌山県中学硬式野球選手権大会実行委員会他  
内 容：ボーイズ10、シニア5、ヤング3の計18チームが参加。(兼ジャイアンツカップ和歌山・奈良代表決定戦)  
結 果：優 勝 生石ボーイズ (和歌山県支部)  
準優勝 紀州ボーイズ (和歌山県支部)

### 4. 第10回全国女子中学生硬式野球選手権大会

日 時：7月27日(土)～31日(水)  
場 所：中栄信金スタジアム秦野他  
主 催：一般社団法人全日本女子野球連盟、秦野市  
内 容：各地区予選および規定により選出された22チームによるトーナメント方式で開催され、女子中学野球の日本一を決める大会。ボーイズから東日本、中日本、関西、中四国、九州の全ブロックから5チームが参加。  
結 果：優 勝 Y o u n g R E D Q U E E N S  
：準優勝 モンスター レディース

### 5. 2024 福岡ソフトバンクホークス ホークスカップ中学硬式野球大会

日 時：8月10日(土)～8月14日(水)  
場 所：みずほP a y P a y ドーム福岡他  
主 催：福岡ソフトバンクホークス株式会社、NPO法人ホークスジュニアアカデミー  
内 容：九州、沖縄、山口地区の6つの中学硬式野球クラブがリーグの垣根を越えて交流する場として、また同地区におけるクラブNO.1を決める場として開催。20チームが参加(ボーイズ9、フレッシュ3、リトルシニア2、ポニー2、レインボー1、ヤング3)  
結 果：優 勝 佐賀フィールドナイン  
準優勝 熊本泗水ボーイズ (熊本県支部)

### 6. 第12回中日ドラゴンズカップ2024 中学硬式野球大会

日 時：7月30日(火)、8月9日(金)、10日(土)、27日(火)  
場 所：バンテリンドームナゴヤ他

主 催：中日ドラゴンズ、中日新聞社、中日スポーツ、ナゴヤドーム  
内 容：中日本の硬式野球 3 リーグの交流大会。ボーイズ 7・リトル 7・ヤング 2 の 16 チーム  
が参加。  
結 果：優 勝 磐田ボーイズ (静岡県支部)  
準優勝 三河安城リトルシニア

#### 7. CHIBA LOTTE MARINES CUP 2024 千葉県中学硬式野球大会

日 時：7月 27 日 (土) ～8 月 20 日 (火)  
場 所：ZOZOマリンスタージアム他  
主 催：千葉ロッテマリーンズ、CHIBA LOTTE MARINES CUP 実行委員会  
内 容：千葉県内中学硬式団体に所属する 4 リーグ (ボーイズ、ヤング、リトルシニア、ポニー)  
の交流戦に 56 チームが参加。ボーイズリーグからは 17 チームが出場。  
結 果：優 勝 佐倉リトルシニア

#### 8. 第 19 回オリックス・パファローズ CUP 2024 少年硬式野球大会

日 時：8 月 12 日 (月祝) ～18 日 (日)  
場 所：ほっともっとフィールド神戸、G 7 スタジアム神戸、あじさいスタジアム北神戸  
主 催：オリックス野球クラブ株式会社  
内 容：ボーイズリーグ 6、リトルシニアリーグ 6、ヤングリーグ 6 の計 18 チーム。  
結 果：優 勝 ヤンキース岡山 Young

#### 9. ライオンズカップ 2024 中学硬式野球選抜大会 スペシャルマッチ

日 時：7 月 30 日 (火)、31 日 (水)  
場 所：ベルーナドーム  
主 催：株式会社西武ライオンズ  
内 容：埼玉西武ライオンズの本拠地であるベルーナドームでプレーする機会を提供し、選手  
たちに改めて野球の楽しさを感じてもらい、進級、進学しても野球を継続してもら  
うきっかけを作ることを目的に開催。埼玉、群馬、栃木、茨城の中学生硬式野球から選抜。  
結 果：ボーイズ 5、リトルシニア 5、ヤング 3、ポニー 2、ライオンズアカデミー 1 の 16 チ  
ームが、勝利だけでなく全員で競技を楽しんだ。

#### 10. 2024 FIGHTERS BASEBALL CHAMPIONSHIP U-15

日 時：8 月 16 日 (土)  
場 所：エスコンフィールド北海道  
主 催：(株)北海道日本ハムファイターズ、(株)ファイターズスポーツ&エンターテイメント  
内 容：ボーイズリーグ、リトルシニア、ポニーリーグが団体の垣根を越えて北海道 47 チームの No.1 を  
決定する大会。ボーイズ 1、リトルシニア 2、ヤング 1、ポニー 1 の 4 チームが参加。  
結 果：優 勝 札幌東リ」トルシニア



### 11. 奈良県知事杯第15回中学生硬式野球選手権大会

日 時：8月24日(土)～9月1日(日)

場 所：佐藤薬品スタジアム他

主 催：(公財)日本野球連盟・奈良県野球連盟

内 容：奈良県下の中学生硬式野球(3リーグ26チーム)の交流を図り、技術の向上、健全な心身の育成と中学硬式野球の発展を目的とした大会、ボーイズリーグから12チームが出場した。25日までにベスト8が出そろい、31日に準々決勝を予定していたが、雨天中止。順延したが台風10号の影響で、天候の回復が見込めず打ち切りとした。

結 果：準々決勝で打ちきり。

### 12. 楽天イーグルスカップ中学硬式野球大会2024

日 時：11月16日(土)、17日(日)、24日(土・祝)

場 所：楽天モバイルパーク宮城、楽天イーグルス利府他

主 催：株式会社楽天野球団

内 容：ボーイズ4、シニア9、ポニー2、ヤング1の16チームが参加。

結 果：優 勝 青森山田リトルシニア

### 13. オリックス・バファローズCUP争奪 第11回関西小学生硬式野球選手権大会

日 時：12月7日(土)、8日(日)

場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム

主 催：ボーイズリーグ、リトルリーグ、ヤングリーグ

内 容：ボーイズ4、リトル4、ヤング4の小学生12チームの交流戦。ボーイズから、堺中央ボーイズ。大阪都島ボーイズ、大淀ボーイズ、大和ボーイズが出場。ボーイズ勢が4強を占め、大阪都島ボーイズが頂点に立った。

結 果：優 勝 大阪都島ボーイズ (大阪北支部)

準優勝 堺中央ボーイズ (大阪阪南支部)

### 14. 第20回タイガースカップ～2024中学生硬式野球～頂上決戦～

日 時：11月24日(木)、30日(土)、12月7日(土)

主 催：(公財)日本野球連盟、阪神タイガース、サンケイスポーツ、日刊スポーツ新聞西日本、報知新聞社、読売テレビ

場 所：阪神甲子園球場他

内 容：ボーイズ4、リトルシニア4、ヤング3、前年度優勝リーグ枠1チームの3リーグ代表による中学2年生以下12チームによるトーナメント方式。

ボーイズからは京田辺ボーイズ、湖南ボーイズ、紀州ボーイズ、大阪柴島ボーイズ、金光ボーイズの5チームが出場した。

結 果：優 勝 北摂リトルシニア

準優勝 湖南ボーイズ (滋賀県支部)

#### 15. 2024 野村謙二郎CUP・第16回西日本中学野球大会

日 時：11月30日(土)、12月1日(日)、12月7日(土)  
場 所：BalcomBMWスタジアム、やまみ三原市民球場他  
内 容：ボーイズリーグ11、リトルシニア11、ヤング10、計32チームによる交流戦。  
結 果：優 勝 尾道リトルシニア  
準優勝 開星中学ボーイズ (山陰支部)

#### 16. 兵庫県オープン オリックス・バファローズ杯 第12回兵庫県中学生硬式野球大会

日 時：11月16日(土)、17日(日)、23日(祝・土)  
場 所：出石総合スポーツセンター野球場他  
主 催：兵庫県中学生硬式野球協会、特別後援：オリックス・バファローズ  
内 容：ボーイズ11、ヤング11、リトルシニア10の3リーグ32チームによる交流戦  
ボーイズリーグ同士の対戦となった準決勝で、三田ボーイズが兵庫西宮ボーイズに  
延長8回タイブレークの末、勝利し、決勝戦は勢いのまま32チームの頂点に立った。  
結 果：優 勝 三田ボーイズ (兵庫県西支部)  
準優勝 神戸中央リトルシニア

#### 17. 第22回NOMO CUP

日 時：12月7日(土)、8日(日)  
場 所：兵庫県 全但バス但馬ドーム  
主 催：特定非営利活動法人 NOMOベースボールクラブ、豊岡市、豊岡市教育委員会他  
内 容：ボーイズ、リトル、ヤング各2チーム計6チームの小学生硬式野球の交流戦。  
滋賀大津ボーイズと大阪堀江ボーイズが出場した。豊岡の地で大阪堀江打線が躍動  
し、16安打14得点で快勝した。  
結 果：優 勝 大阪堀江ボーイズ (大阪南支部)  
準優勝 神戸・加古川リトル

#### 18. 岡山県知事杯2024岡山県中学硬式野球選手権大会

日 時：11月23日(土・祝)、24日(日)、30日(土)  
場 所：倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム他  
主 催：岡山県中学硬式野球連絡協議会、ボーイズリーグ、シニアリーグ、ヤングリーグ  
ボーイズ12、シニア4、ヤング9の25チームが出場。  
結 果：優 勝 オール岡山ヤング

### その他の事業

## 1. 全国一斉清掃（ボランティア）活動

内 容：2010年に連盟創立40周年記念事業の一環として始まり、今年で14回目を迎えた「全国一斉ボランティア～ボーイズリーグ社会貢献の日」活動は総勢約25,083名が参加して、12月の土・日を中心に全国各地で行われた。選手、指導者、保護者らが力を合わせて、日頃使用している練習グラウンド周辺や、地域の公園、施設、河川敷などの清掃活動を一生懸命行った。

### ◎ブロック別参加者数

	小学生の部	中学生の部
東日本ブロック	732	8,827
中日本ブロック	318	5,223
関西ブロック	752	5,771
中四国ブロック	376	1,788
九州ブロック	77	3,474
合 計	2,255名	25,083名

○2025年1月29日現在 届け出人数

## 2. ボーイズリーグニュース制作

内 容：毎月1回発行し、マスコミなどへの無料配布も含めて約22,000部を印刷。各大会の試合結果や各支部の活動ぶりを報道することで連盟全体の連帯感を深める狙いと、連盟のページでは連盟からの重要伝達事項を毎月掲載し「公益財団法人日本少年野球連盟」の組織強化を図ると共にイメージアップ向上にも役立てる。

## 3. 連盟の手引他制作

内 容：定款、定款施行細則、各規約、役員名、支部長名、全チーム紹介などを網羅した「連盟の手引き」4000冊を4月に発行。マスコミはじめ関係者、各支部、チームなどに配布し、組織強化を図るのが狙い。また6月に「ハンドブック2024」を5,000部発行。

## 4. 連盟用ポロシャツなど用品の販売

内 容：連盟用ポロシャツ、連盟帽子、審判帽子、役員・選手・審判用ワッペン等を作成し、販売。

以 上